



水防災意識社会再構築協議会（大島地域） 取組状況及び今後について（令和4年2月時点）

施策番号	実施内容	主な取組内容	目標時期	関係機関名	実施済●・実施予定○					概ね5年間の成果	取組の完了・継続			
					H29.3以前	H29年度末	H30年度末	R1年度末	R2年度末					
◆ソフト対策の主な取組内容①	円滑かつ迅速な避難のための取組	水害リスク等を踏まえたホットライン（出水時における河川管理者からの情報提供等）の構築（新川：奄美市）	平成30年出水期から実施	鹿児島県		●	●	●	●	ホットラインを構築し、毎年体制の確認を実施した。	継続			
			平成30年出水期から実施	奄美市		●	●	●	●		継続			
	防災情報の確実な伝達	避難情報等を確実に届けるため防災行政無線の普及		引き続き実施	奄美市	●	●	●	●	●	情報発信がいつでもできるよう点検を実施した。	継続		
				引き続き実施	大和村	●	●	●	●	●	継続して整備を行えた。今後も継続していく。	継続		
				引き続き実施	宇検村	●	●	●	●	●	防災行政無線の維持ができた。今後更新を図る。	継続		
				引き続き実施	瀬戸内町	●	●	●	●	●	全世帯への防災行政無線整備の実施設計終了。	継続		
				引き続き実施	龍郷町	●	●	●	●	●	広報誌による個別受信機の推進	継続		
				引き続き実施	喜界町	●	●	●	●	●	転入等による新規取付け、状況に応じて機器の取替えや外付けのアンテナの設置を実施した。	継続		
		避難情報等を確実に届けるためコミュニティFMを活用したラジオ放送及びブッシュ型スマートフォン用アプリの整備、普及			引き続き実施	奄美市	●	●	●	●	●	災害時に情報発信のツールの一つとして、防災無線内容をFMで情報発信した。	継続	
					H29年度から実施	大和村		●	●	●	●	継続して実施できた。今後も継続していきたい。	継続	
					引き続き実施	宇検村	●	●	●	●	●	コミュニティFMを活用できた。今後、防災行政無線との連携を改善する。	継続	
					H29年度から実施	瀬戸内町		●	●	●	●	●	新たに開局したコミュニティ局せとうちラジオ放送と災害情報の発信等に関する協定を締結。引き続き情報発信の強化を図る。	継続
	適切なタイミングでの情報発信	気象庁からの情報や「避難指示等に関するガイドライン」に基づいた避難情報の発令や、タイムラインの検証・見直し		引き続き実施	奄美市	●	●	●	●	●	今後の水位周知河川の指定を受け、検討を進める	継続		
				H29年度から実施	大和村		●	●	●	●	●	今後の水位周知河川の指定を受け、検討を進める	継続	
				H29年度から実施	宇検村		●	●	●	●	●	今後の水位周知河川の指定を受け、検討を進める	継続	
				引き続き実施	瀬戸内町	●	●	●	●	●	●	今後の水位周知河川の指定を受け、検討を進める	継続	
				H29年度から実施	龍郷町		●	●	●	●	●	水位周知河川の指定を受けて検討	継続	
				引き続き実施	喜界町	●	●	●	●	●	●	（管轄内に二級河川なし）	継続	
				H29年度から実施	鹿児島气象台		●	●	●	●	●	関係機関に対して気象関係資料の提供を行った。	継続	
	視覚的にわかりやすい情報発信	水位計等による河川情報の提供	引き続き実施	鹿児島県	●	●	●	●	●	水位計25箇所・カメラ1箇所での情報提供を行っている。	継続			
	浸水区域等のリスク情報の周知	河川浸水実績図等の提供・周知		H29年度から実施	鹿児島県		●	●	●	●	河川浸水実績図の周知を図った。	継続		
				引き続き実施	奄美市	●	●	●	●	●	令和2年度にハザードマップの更新を行い新規の危険個所の周知など、住民への防災意識向上に努めた。	継続		
		想定し得る最大規模の降雨を対象とした洪水ハザードマップの提供・周知			H30年度から実施	大和村		●	●	●	●	周知を継続して行った。今後も継続していく。	継続	
					H30年度から実施	宇検村		●	●	●	●	●	全住民への配布を実施。今後ハザードマップの見直しも進めたい。	継続
					引き続き実施	瀬戸内町	●	●	●	●	●	●	全世帯に配布した防災ハザードマップの活用について今後も幅広く周知を行っていく。	継続
					H29年度から実施	龍郷町		●	●	●	●	●	ハザードマップを見直し全戸配布済み	継続
地域住民が安全に避難するために、浸水範囲内にある避難所及び避難経路の見直し検討				引き続き実施	奄美市	●	●	●	●	●	防災会議を通し、都度避難所や避難場所の見直しや検討に努めた。	継続		
				H30年度から実施	大和村		●	●	●	●	●	概ね適切な実施が出来た。今後も継続していく。	継続	
				H30年度から実施	宇検村		●	●	●	●	●	避難訓練等を実施。今後適宜見直しも検討する。	継続	
				引き続き実施	瀬戸内町	●	●	●	●	●	●	避難訓練の実施と同様に避難確保計画の作成も促進する。	継続	
H29年度から実施		龍郷町		●	●	●	●	●	避難確保計画推進及び避難訓練実施	継続				
新たな水位周知河川の指定		今後検討	鹿児島県			●	●	●	水位周知河川の指定に向けた検討及び洪水浸水想定区域図作成の検討を進めた。	継続				

水防災意識社会再構築協議会（大島地域） 取組状況及び今後について（令和4年2月時点）

施策番号	実施内容	主な取組内容	目標時期	関係機関名	実施済●・実施予定○					概ね5年間での成果	取組の完了・継続	
					H29.3以前	H29年度末	H30年度末	R1年度末	R2年度末			
◆ソフト対策の主な取組内容②	水防災を意識する社会の醸成のための支援	水防災意識再構築のための啓発活動の実施	引き続き実施	奄美市	●	●	●	●	●	令和2年度にハザードマップを更新したことにより、更なる防災意識醸成に努めた。	継続	
			H29年度から実施	大和村		●	●	●	●	継続して実施した。今後も継続していく。	継続	
			H30年度から実施	宇検村			●	●	●	ハザードマップによる周知を実施。	継続	
			引き続き実施	瀬戸内町	●	●	●	●	●	全世帯に配布した防災ハザードマップの活用について今後も幅広く周知を行っていく。	継続	
			H29年度から実施	龍郷町		●	●	●	●	広報誌による防災情報の提供	継続	
			H29年度から実施	鹿児島県		●	●	●	●	啓発活動の内容について引き続き検討していく。	継続	
			H29年度から実施	鹿児島県気象台			●	●	●	防災研修会、自治体向け防災ワークショップ、出前講座・講演会を実施	継続	
		教育機関等と連携した水防災学習・教育の実施	引き続き実施	奄美市	●	●	●	●	●	・平成22年度奄美豪雨災害を教訓に、水防災についての意識を高めることができた。また、地域住民との連携にもつながり、啓発することもできた。	継続	
			H29年度から実施	大和村		●	●	●	●	具体的な実施事項はなかった。今後は検討を進めていければと思う。	継続	
			引き続き実施	宇検村	●	●	●	●	●	実施できず。今後各機関と連携して実施したい。	継続	
			H29年度から実施	瀬戸内町		●	●	●	●	中学校の郷土学習に出前講座の一環として参加（防災について啓発活動を実施）消防団と連携し教育機関(学校等)での防災啓発活動を検討していく。	継続	
			H29年度から実施	龍郷町		●	●	●	●	今後検討していく。	継続	
			引き続き実施	鹿児島県	●	●	●	●	●	・出前講座等を実施し、啓発に努めた。 ・引き続き、関係機関への情報提供を行う。	継続	
			引き続き実施	鹿児島県気象台	●	●	●	●	●	学校防災ワークショップやソフトバンクと連携した防災授業を実施。	継続	
		地域住民が安全に避難できるよう、マイハザードマップ検討・作成の支援	H29年度から実施	大和村		●	●	●	●	具体的な実施事項はなかった。今後は検討を進めていければと思う。	継続	
			H29年度から実施	宇検村		●	●	●	●	ハザードマップによる周知を実施。	継続	
			引き続き実施	瀬戸内町	●	●	●	●	●	防災ハザードマップの活用・作成についての支援を行っていく。	継続	
			引き続き実施	龍郷町	●	●	●	●	●	水害ハザードマップ配布済み	継続	
		地域住民が安全に避難できるよう、地区防災計画の推進・支援、見直し	H29年度から実施	大和村		●	●	●	●	具体的な実施事項はなかった。地区防災計画においては他の市町村等も参考に進めていきたい。	継続	
			引き続き実施	瀬戸内町	●	●	●	●	●	今後検討していく。	継続	
	引き続き実施		龍郷町	●	●	●	●	●	地区防災計画の作成に向けた研修の実施	継続		
	水防災をテーマとしたパネル展示等の啓発活動の実施	H30年度から実施	大和村		●	●	●	●	具体的な実施事項はなかった。今後は検討を進めていければと思う。	継続		
		H29年度から実施	龍郷町		●	●	●	●	防災シンポジウムパネルにおいてパネル展示実施	継続		
		H29年度から実施	鹿児島県気象台		●	●	●	●	防災訓練や講演会等でパンフレットを配布。	継続		
	浸水実績をわかりやすく周知するために過去の洪水による浸水深を地域に表示する「まるごとまちごとハザードマップ」の実施・支援	H30年度から実施	大和村			●	●	●	今後検討していく。	継続		
	自主防災組織等への支援	自主防災組織支援、水防災教育等の講師・アドバイザー育成のための講習会等の実施	引き続き実施	奄美市	●	●	●	●	●	令和2年度に広域自主防災組織の新規発足等、組織での防災意識の向上に繋がっている。	継続	
			H29年度から実施	大和村		●	●	●	●	R2年度のみ実施できた。今後は研修等の実施を検討。	継続	
			引き続き実施	宇検村	●	●	●	●	●	自主防災組織研修等を実施できた。	継続	
			引き続き実施	瀬戸内町	●	●	●	●	●	令和3年11月 自主防災組織を対象とした県主催の地域防災リーダー研修を開催 自主防災組織を中心とした各地区での避難訓練実施等についての支援	継続	
			H29年度から実施	龍郷町		●	●	●	●	自主防災組織会長向けの研修会開催済み	継続	
			引き続き実施	鹿児島県	●	●	●	●	●	毎年2回、地域防災リーダー養成講座を行い、地域防災推進員の育成を実施した。	継続	
			災害時に迅速な避難ができるよう、地域の防災リーダー育成や自主防災組織の育成・強化・支援	引き続き実施	奄美市	●	●	●	●	●	令和2年度に広域自主防災組織の新規発足等、組織での防災意識の向上に繋がっている。また、防災組織の訓練や活動なども件数が増えていることから、育成強化につながっている。	継続
		H29年度から実施		大和村		●	●	●	●	コロナの影響等もあり、後半は実施できなかった。今後は機会があると思うので活用していきたい。	継続	
		引き続き実施		宇検村	●	●	●	●	●	自主防災組織研修等を実施できた。	継続	
		引き続き実施		瀬戸内町	●	●	●	●	●	令和3年11月 自主防災組織を対象とした県主催の地域防災リーダー研修を開催 自主防災組織を中心とした各地区での避難訓練実施等についての支援	継続	
		災害時に迅速な避難ができるよう、地域の防災リーダー育成や自主防災組織の育成・強化・支援	H29年度から実施	龍郷町		●	●	●	●	●	地域防災リーダー養成講座への参加済み	継続
			引き続き実施	喜界町	●	●	●	●	●	●	毎年1～2名、防災担当職員又は自主防災組織の方が参加し、防災体制の強化を図っている。	継続
			引き続き実施	鹿児島県	●	●	●	●	●	●	毎年2回、地域防災リーダー養成講座を行い、地域防災推進員の育成を実施した。	継続
			引き続き実施	鹿児島県気象台	●	●	●	●	●	●	地域防災リーダー研修講師を実施	継続

水防災意識社会再構築協議会（大島地域） 取組状況及び今後について（令和4年2月時点）

施策番号	実施内容	主な取組内容	目標時期	関係機関名	実施済●・実施予定○					概ね5年間での成果	取組の完了・継続	
					H29.3以前	H29年度末	H30年度末	R1年度末	R2年度末			
◆ソフト対策の主な取組内容③	関係機関及び地域住民と実施する訓練等	防災担当職員の防災技術力向上と流域内の関係機関の連携強化を目的とした防災訓練や勉強会の実施	引き続き実施	奄美市	●	●	●	●	●	毎年一回の全域的な防災訓練を行った。（令和2, 3年は中止）	継続	
			H29年度から実施	大和村		●	●	●	●	継続して実施できた。今後も継続していく。	継続	
			引き続き実施	宇検村	●	●	●	●	●	関係機関との連携を図れた。	継続	
			引き続き実施	瀬戸内町	●	●	●	●	●	関係機関との連携・情報共有の強化（危険箇所の点検）	継続	
			H29年度から実施	龍郷町		●	●	●	●	危険箇所の点検済み	継続	
			引き続き実施	鹿児島県	●	●	●	●	●	土砂災害防災訓練(情報伝達訓練)等を実施し、関係機関との訓練を行った。	継続	
			引き続き実施	鹿児島気象台	●	●	●	●	●	自治体防災ワークショップや防災研修会で講演を実施	継続	
		水防技術伝承のための水防団（消防団）員の防災訓練等の実施	引き続き実施	奄美市	●	●	●	●	●	毎年一回の全域的な防災訓練を行った。（令和2, 3年は中止）	完了	
			H29年度から実施	大和村		●	●	●	●	訓練を継続して実施できた。今後も継続していく。	継続	
			引き続き実施	宇検村	●	●	●	●	●	村防災訓練で実施。	継続	
			引き続き実施	瀬戸内町	●	●	●	●	●	令和3年6月町総合防災訓練実施関係機関との連携・情報共有の強化	継続	
			H29年度から実施	龍郷町		●	●	●	●	実績なし	継続	
		災害時に迅速な避難誘導が出来るよう、関係機関と自主防災組織等が連携した要配慮者等の避難訓練の実施	引き続き実施	奄美市	●	●	●	●	●	毎年一回の全域的な防災訓練を行った。（令和2, 3年は中止）	継続	
			H29年度から実施	大和村		●	●	●	●	避難確保計画作成の周知、支援を行った	継続	
	引き続き実施		宇検村	●	●	●	●	●	村防災訓練で実施。	継続		
	引き続き実施		瀬戸内町	●	●	●	●	●	避難確保計画作製の周知・支援 令和3年4月 要配慮者利用施設との情報伝達訓練実施 要配慮者利用施設での定期的な訓練実施の支援。	継続		
	H29年度から実施		龍郷町		●	●	●	●	要配慮者利用施設主管課との連携訓練実施	継続		
	浸水想定区域内にある病院などの災害時要配慮者利用施設に対して、被害を最小とするための自主防災力向上のための支援	H29年度から実施	大和村	●	●	●	●	●	具体的な実施事項はなかった。今後要配慮者名簿の更新等もいながら検討する。	継続		
		引き続き実施	瀬戸内町	●	●	●	●	●	避難確保計画作製の周知・支援 令和3年4月 要配慮者利用施設との情報伝達訓練実施	継続		
		H29年度から実施	龍郷町	●	●	●	●	●	定期的な防災訓練実施	継続		
	適切な水防活動への支援	適切な水防団（消防団）人員の確保	引き続き実施	奄美市	●	●	●	●	●	消防と連携し消防団への広報周知に努めた。	継続	
			H29年度から実施	大和村		●	●	●	●	継続して実施できた。今後も継続していく。	継続	
			引き続き実施	瀬戸内町	●	●	●	●	●	広報紙等を活用（随時募集）	継続	
			引き続き実施	龍郷町	●	●	●	●	●	水防団員の募集（随時）	継続	
		水防協力協定等企業（地元建設業等）との連携した水防活動の実施	引き続き実施	宇検村	●	●	●	●	●	村防災訓練で実施。	継続	
			引き続き実施	瀬戸内町	●	●	●	●	●	令和3年6月町防災訓練を実施	継続	
			引き続き実施	龍郷町	●	●	●	●	●	防災訓練にて連携の確保	継続	
		適切な水防活動等を行うための、保有水防資機材の定期的な点検確認と情報共有	引き続き実施	奄美市	●	●	●	●	●	●	点検確認や資機材の整備などに務めた。	継続
			H29年度から実施	大和村		●	●	●	●	●	継続して実施できた。今後も継続していく。	継続
			引き続き実施	瀬戸内町	●	●	●	●	●	●	資機材の確認・点検・拡充	継続
H29年度から実施			龍郷町		●	●	●	●	●	出時期前に資材の確認・点検の実施	継続	
引き続き実施			鹿児島県	●	●	●	●	●	●	関係機関と調整し、引き続き検討を進めていく。	継続	
大規模浸水被害発生時に水防活動等の拠点となる施設の検討		引き続き実施	奄美市	●	●	●	●	●	●	関係機関と調整し、定期的な検討を行った	継続	
		H29年度から実施	龍郷町		●	●	●	●	●	今後要検討	継続	